

2026年6月2日

報道関係者各位

株式会社東急イーライフデザイン

マレーシアにおけるシニア向け住宅事業の コンサルティングを開始

～Radium Development Berhad へノウハウ提供を開始～

東急不動産 HD グループのグループ会社でシニア向け住宅事業を手がける株式会社東急イーライフデザイン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鮎澤 英輔、以下「当社」）は、マレーシアの不動産デベロッパーである Radium Development Berhad（本社：クアラルンプール、Group Managing Director：Datuk Gary Gan Kah Siong、以下「RADIUM」）と、マレーシアにおけるシニア向け住宅事業の新規立ち上げに向けたコンサルティングを実施するための業務委託契約（以下「本契約」）を締結しました。

本契約は、2026年3月に RADIUM と締結した基本合意に基づき、当社は RADIUM へシニア向け住宅事業のノウハウを提供するものです。



(写真左より) Radium Development Berhad Executive Director：Chai Woon Hou 氏、
Group Managing Director：Datuk Gary Gan Kah Siong 氏、
株式会社東急イーライフデザイン 代表取締役社長：鮎澤 英輔、企画推進部部长：森 正道

■ 本契約に至る背景

マレーシアでは、平均寿命の伸長や出生率の低下等を背景に、高齢化の進展が見込まれています。同国は2021年に65歳以上人口の割合が7%を超え、高齢化社会へ移行しており、2048年には同割合が14%に達するとされています。今後は、高齢者の住まいと生活支援に対するニーズの一層の拡大が見込まれます（出典：マレーシア財務省「Malaysia Diunjur Menjadi Negara Tua Menjelang 2048」2025年）。

こうした中、RADIUM から、今後のマレーシアにおけるシニア向け住宅市場の可能性を見据え、日本におけるシニア向け住宅の開発・運営ノウハウを取り入れたいとの要望が当社にありました。

当社がシニア向け住宅の運営を強みとしていること、また長年にわたりシニア向け住宅「グランクレール」シリーズを展開してきた実績が評価され、本契約の締結に至りました。

■ 本契約の主な業務内容と今後の展望

本契約では、当社が有するシニア向け住宅事業に関する知見・ノウハウを、研修やアドバイザー業務等を通じて RADIUM に提供します。これにより、同社がマレーシアで推進するシニア向け住宅事業の発展に貢献してまいります。

当社は、今後も日本国内で培ってきたシニア向け住宅事業の知見を活かし、海外における高齢者の住まいと暮らしに関する課題解決に貢献してまいります。

■ 各社概要

<株式会社東急イーライフデザイン>

所在地 東京都渋谷区道玄坂一丁目 10 番 8 号 渋谷道玄坂東急ビル

代表者 代表取締役社長 鮎澤 英輔

事業内容 高齢者住宅・有料老人ホームの経営・運営・運営受託、高齢者住宅・有料老人ホームに係るコンサルティング等

URL <https://www.e-life-design.co.jp/>

<Radium Development Berhad>

所在地 No. 7-2, PV7, Jalan Melati Utama 2, Taman Melati Utama, Setapak,
53100 Kuala Lumpur, Malaysia

設立 2013 年

代表者 Group Managing Director Datuk Gary Gan Kah Siong

上場市場 Bursa Malaysia Securities Berhad Main Market (2023 年 5 月 31 日上場)

総資産 約 14.9 億リンギット (2025 年 12 月 31 日時点)

売上高 約 1.99 億リンギット (2025 年 12 月期)

事業内容 マレーシアにおける住宅および商業施設等の不動産開発事業 等

URL <https://www.radiumdevelopment.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社東急イーライフデザイン 総務人事統括部 人事部 人財開発室

広報担当 青野

TEL : 03-6455-1236

メール : teld-pr@e-life-design.co.jp